

リニア中央新幹線 建設を指示！

号外

2011.6

リニア中央新幹線の建設が指示されたことで、
新幹線新駅が、いよいよ現実味をおびてきました！



5月26日には国土交通大臣が整備計画を決定するとともに、5月27日にはJR東海に対して建設を指示するなど、リニア中央新幹線が開業に向けて動き出しました。

また、中央新幹線の手続きの中で、5月12日には国の交通政策審議会が、中央新幹線の整備により、**東海道新幹線の新駅の設置などの可能性も生じる**ことを答申で示しました。

リニア中央 新幹線の 進捗状況

- 平成23年 5月12日 ● 交通政策審議会が国土交通大臣へ答申
- 5月20日 ● 国土交通大臣が営業主体・建設主体としてJR東海を指名
- 5月26日 ● 国土交通大臣が整備計画を決定
- 5月27日 ● 国土交通大臣が建設主体であるJR東海に対して建設を指示

(今後の見通し)

環境影響評価
工事実施計画の認可
着工

平成39年 (予定) 開業 (東京～名古屋間)

これまで、JR東海は「**リニア中央新幹線開業後は**、東海道新幹線のダイヤの過密度が緩和されるため、現在、応えられない請願駅設置要望など、**新駅設置の余地が高まる**」という考えを示していました。

リニア中央新幹線が開業に向けて動きだしていることから、**新駅の実現もいよいよ現実的**なものになってきました。

このチャンスを逃さないよう、新駅実現に向けて一丸となって取り組んでいきます！

神奈川県東海道新幹線新駅設置促進期成同盟会

新駅を実現させるため、 「ツインシティ」のまちづくりを進めます!

リニア中央新幹線の開業は、 新駅設置の最大のチャンス!

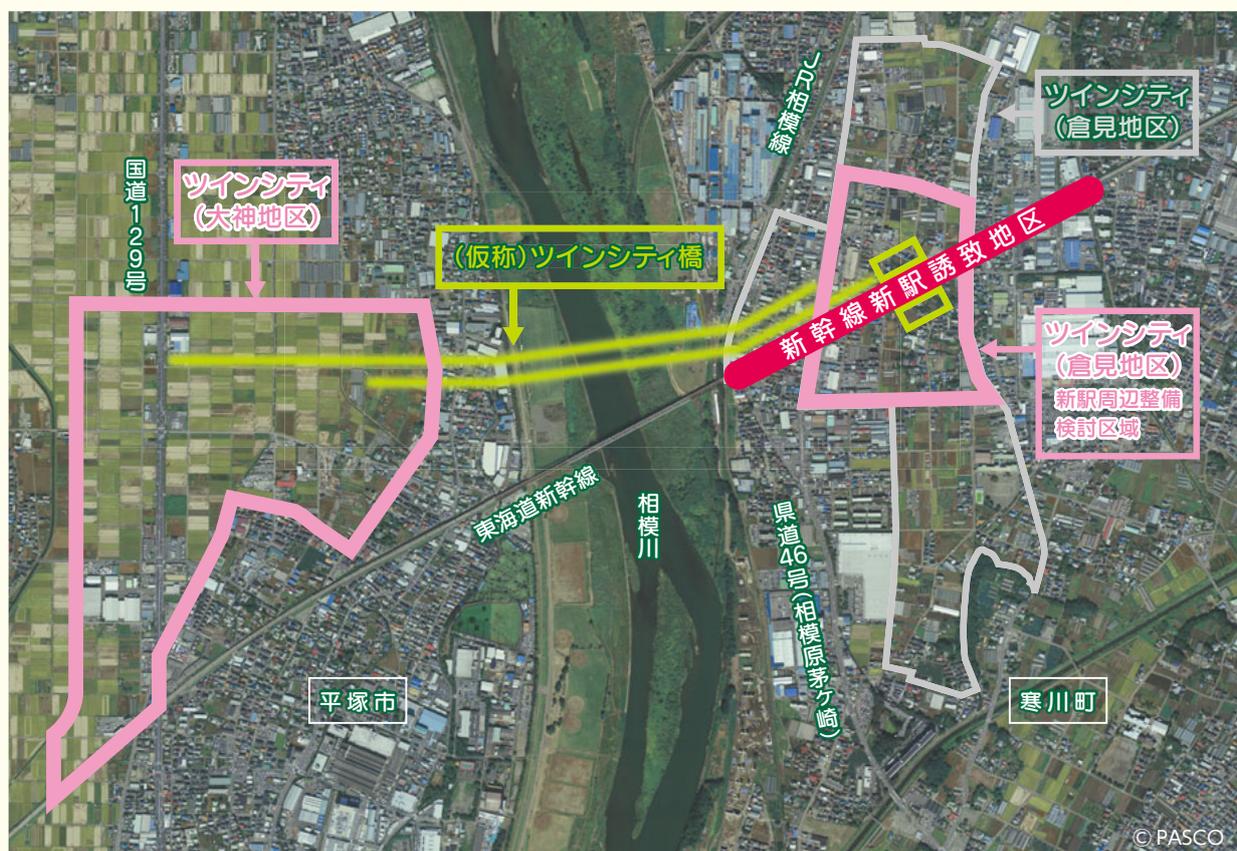
JR東海は、リニア中央新幹線開業後に「ひかり」「こだま」の運転本数と停車回数を増やすなど、東海道新幹線のダイヤを大きく変える考えを持っており、リニア中央新幹線の開業のタイミングは、新駅開業の最大のチャンスとなります。

新幹線新駅の開業をリニア開業に間に合わせるためには、早期のJR東海からの新駅設置の了解が必要となります。



JR東海は、新駅設置の可否判断条件として「需要見込み、それを裏付ける周辺地区における都市形成の状況など」を示しており、このことから、新駅設置のためには周辺地区における都市形成が重要であるため、新駅の受け皿ともなる「ツインシティ」のまちづくりを進めていきます。

新駅の受け皿ともなる 「ツインシティ」のまちづくりを 進めていきます!



お問い合わせ先：神奈川県 県土整備局 環境共生都市部 環境共生都市整備課

電話045-210-6038 FAX045-210-8879 E-mail (下記ホームページの「問合せ先」をクリックして「問合せフォーム」をご利用ください)

期成同盟会のホームページはこちらです → <http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/p19860.html>